

“鮮度一番！”

No.190

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

- 1 / ひとつことコラム
- 1～3 / 運営委員会で話されたこと
- 3 / お知らせ
- 4 / 三条活人「三条マルシェ事務局」
- 5～6 / まちづくり大学院人づくり研究家防災研究コース
研究テーマ「自助をひろめるには」要約
- 6 / 投稿募集のお知らせ 編集後記

・・・ひとつことコラム・・・

イジメ、不登校、うつ、ひきこもり、自殺～なぜ？

米田 美智子

こんなに豊かで、自由にものが言える時代がくるなんて～八十歳を向かえる私たち世代にとって、今は文句なしに「いい時代」なのです。なのに、なぜか、生き辛さに起因する上記の事象が時代を象徴するかのように、社会問題化してとりあげられます。

私にとって、今の状況からみたら、戦時中も、戦後も極貧状態の貧しさなのに、なぜか、なつかしいのです。夕方遅くまで、手つなぎ鬼、大縄跳びなど、気分にかかせて、勝手に群れて遊んでいました。いじめも、けんかもあったけれど、いつのまにか、おさまっていました。

人間なんてこんなもんよ～という感じです。

私の経験した30数年にわたる教育現場の変化も、豊かになるにつれ、教室の空気がきつくなってきたように思います。そして、いじめ、不登校問題が社会問題化してきたのです。現代社会の生き辛さの根っこにはどんな問題、課題があるのか、私の興味関心は今も、ここに 있습니다。

「さんじょう白熱ひろば(教室)」は、毎月ハツカ(20日)に、いきなりの参加で、そんな社会的テーマで、白熱しあっています。公民館に、ちらしが置いてあります。3月14日、2時より、若者たちと中央公民館(講義室)にて、上記のテーマで、シンポジウムを開催します。

みなさん、どうぞお気軽にお出でください。

運営委員会で話し合われたこと

日時 平成27年2月12日(木) (AM9:30～11:30)

場所 三条女性会議の会員さん宅

再び、すみませんm(._.)m 運営委員会開催予定の4日(水)が流れ、12日(木)へ変更して8名が集まりました。会場の会員さん宅では、里帰り中の娘さんと可愛いお孫さんの顔も見られ、各々の家庭の様子を織り交ぜながらの会議となりました。

次回は、3月4日(水)9:30～男女共同参画センターです。どなたでもおいでください。

1.

参加報告

1月26日(月)18:30~新潟経営大学で行われた市島清貴教授の公開講座「日本人のコミュニケーション~なぜ伝わらないのか」へ5名が参加しました。

何度聴いても「へえ~、そうなんだ~」という気づきと反省をさせられるコミュニケーションですが、今回は「説得の本気度」について学びました。

もともと日本は、言霊(ことだま)信仰があり、物事をはっきりと言わないのですが、オーストラリアの「運転中の携帯電話の操作は危険」のコマーシャルを見て驚きました。携帯をいじりながら運転していた若い女性たちが、事故を起こし、怪我を負っていく様子をこれでもかと言うほど具体的に映像で表現していて、そのリアルさが、本当に怖いのです。

わぁー、本当に伝えたいことは、ここまで「本気」になって説得しなければいけないんだ~、と日本でのあいまいな表現に慣れきっていることを反省し、もっと批判的思考力を働かせていかなければと学びました。

ただしこれは、公(Public)でのことで、私(Private)では、結論を言う前に「まずは同調、次に同情、最後に解決策・意見・提案・アドバイス」で、言葉を増やすことが大切なのだそうです。

2.

各種審議会等について

◆三条市男女共同参画審議会に参加して ……丸山静江

1月16日 議題(仮称)第2次男女共同参画推進プラン(案)について質疑、意見交換が行われました。平成27年度~平成34年度の冊子です。

- ①男性の家事・育児講座について 男性が実践力を身に付ける、という表現を入れて欲しい。
- ②就労環境の充実 「女性が応募しやすい職種」の表現はおかしい。女性が働きやすい職場環境を整えることに関しての政策が必要。
- ③育児休業を取得したいと思った人のうち、実際に取得した人の割合 男性の目標値を6%から10%に変更をお願いしました。ただ、どちらが育休をとるかは給料の男女差。人員の少ない中小企業の難しさ・専門知識が必要な職種の育休の難しさ。男性は短期間でも取るよう、取りやすい環境造りをしなければと色々意見が噴出しました。

他には審議会における女性委員の占める割合の低さ・農家は男女共同参画がほとんど進んでいない・挿絵が男女の顔ではなく母娘にみえるとか、喧々諤々議論が交わされました。

◆三条市特別職報酬等審議会会議 ……野崎ミチコ

1月19日(月)三条市役所にて、全審議委員(10人)出席のもと開かれました。結論は、市長・副市長の給料と市議会議員の報酬を月額1%引き上げることが妥当であると答申しました。会議概要が、三条市のホームページで公開されましたのでそちらをお読みください。

◆三条市介護保険運営協議会 報告 ……安室久恵

第1回三条市介護保険運営協議会が1月26日(月)、三条東公民館で開かれた。

議題

・高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画について

平成27年度から3年の計画期間の事業計画の概要説明があり、質疑・応答の後、全体は承認された。市全体の人口減少、高齢者、被介護者の増加は避けられない状況で、地域包括ケアシステムを充実させるためにさらに具体的な連携を探ることになる。

◆ネットワーク三条代表者会議 ……野崎ミチコ

2月2日(月)厚生福祉会館2階にて開催されました。議題は、

- (1) 第2次男女共同参画推進プラン(案)について
- (2) 第10回ひとひとフォーラムにおけるパネル展示等について

(1)の議題については、実際に推進プラン(案)を見ながら、説明を受けましたが、より良い推

進プランとなるようパブリックコメントを提出してくださいとのことでした。

3. 三条市男女共同参画推進プラン(案)について

推進プラン(案)のパブリックコメントが始まりました。
もともと国の男女共同参画社会基本法から県、市へときた感のある推進プランですが、国が力を入れない以上市もあまり変わらなかったように思います。上からでなく、家庭、地域から変わらないと社会は変わらないので、三条らしい行動理念「いっしょに！～変わる、わたし+あなた。暮らしやすいまちに。～」が、大きな力となるようみんなで意見を出し合いました。 当会としてまとめて提出する予定です。

4. その他

米田美智子さんの「さんじょう白熱教室」番外編、未来シンポジウム3が、3月14日(土)14:00~16:00、三条市中央公民館3階講義室で開かれます。テーマは「発言しにくい社会～若者たちと明日を語り合いませんか～」です。申込不要、どうぞお気軽においでください。



【お知らせ】

男女共同参画社会をめざして

第10回ひとひとフォーラム

演題:女性の人権「しなやか」に生きる

お話と歌と朗読劇で心のストレッチ！

シングルマザーとしての佐久間さんの経験をもとに、子育てや女性の生き方、人権についてお話をしていただきます。「講演」の枠を超えた、歌と朗読劇を交えたコンサートのような空間で、泣いたり、笑ったり、こころのストレッチをしませんか。

- 日 時 : 2015年**3月8日(日)**
午後1:30~3:45(開場午後1時)
- 会 場 : 三条市総合福祉センター
多目的ホール(三条市東本成寺2-1)
- 講 師 : 佐久間レイさん(声優/歌手/脚本家)
- 参加費 : 無料
- 問合せ先 : 三条市市民部市民窓口課市民係
電話 0256-34-5511

三条活人「三条マルシェ事務局」

今回の「三条活人」は三条マルシェ事務局をしている吉村佳代子さん取材しました。



プロフィール

吉村佳代子

三条市東裏館出身、新潟市内の高校卒業後は三条で就職、結婚。生粋の三条人で男児4人の母親。仕事と家庭の両立は家族の協力があってのこと！子育てのコツは子ども目線で考えてみる。結果的には心配をかけた子やんちゃだった子ほど大人になるとしっかりして頼もしくなると感じている。まだまだ子育て奮闘中！！現在は三条マルシェの事務局を行い、主な内容は三条マルシェ開催の為に必要な事務作業、実行委員会の開催、出店者説明会等多岐にわたる。

◆マルシェの紹介◆

三条マルシェとは商店街などを歩行者天国にして、市内外の飲食店や物販、サービス店が多数出店し、様々な各団体とのイベントも開催。今年度は年7回開催(5月～10月まで毎月1回開催と2月開催)。毎回数万人が来場し、人と人の関わりやにぎわいの場所を提供している。

マルシェの特徴

- ・市内外のおいしいものが食べられる
- ・かわいい手作り小物や新たなお店が発見できる
- ・来場者が多いので知人にあえる
- ・イベントで子供の成長が見られる
- ・気軽に出店しやすい
- ・自分のお店のPRが出来る
- ・いろんな人と知り合える
- ・イベント参加で大人数の前で発表することができる
- ・仕事や学校では体験できないことを経験することができる
- ・年齢、性別、職業、役職などに関係なく幅広い交流ができる

NEW

三条マルシェでは常時、新しいお店の発掘、実行委員・ボランティアの募集を行っております。開催時にはイベント同時開催や出演者・出店者募集をいたします。お気軽にお問い合わせ下さい。
近々、HP開設予定です。

お問い合わせ

電話：0256-34-5511 内線 746 又は 747
三条市役所地域経営課内三条マルシェ事務局

みんなが元気になる様なマルシェを開催したいのでこんなことやりたいやあったらいいなを教えてください。また、一緒に実行委員をしてみたい方、大募集しております

~~~~~取材感想~~~~~

今回は最近、巷をにぎわわせている三条マルシェを行っている事務局を取材しました。三条マルシェ当日はもちろん、出店者説明会や備品管理、交通地域対策、イベント主催、保健所への届け出などここには書ききれない程、多種多様に渡る業務を事務局が中心となり、多くの人に関わり、支えているのだなぁ～と思いました。まさに縁の下の力持ちという言葉がピッタリだと感じました。そんな三条で開催している三条マルシェに一度は行って見て、一人でも多く参加してほしいなと思いました。(hiroshi)

まちなか大学院ひとつくり研究科防災研究コース

研究テーマ「自助を広めるには」 要約

I. U

1 研究の背景、課題

「自助」があまり広がっていないのではとの疑問を持ち、まず、「自助」について知るために調べた。

2 目的

「自助」とは何か？ またその範囲を調べ、「自助」について、広く住民（市民）に知ってもらうため、「自助」に関する情報を分かりやすく整理をする。

3 研究内容・研究結果

「自助」をホームページや文献で調べた。中でも詳しく書いてあるものを下記に挙げる。

検索ワード【自助と防災】

(1) 政府広報オンライン

<http://www.gov-online.go.jp>

- ・家の中の安全対策をしておく(家具等)
- ・地震発生時の身の守り方
- ・災害発生時の備蓄品、非常持ち出し品
- ・安否情報の確認方法

(2) 内閣府の防災情報のページ

<http://www.bousai.go.jp>

- ・1日前プロジェクトについて
災害の1日前に戻れるとしたら、あなたは何をしますか？ の問いに対し、災害情報、地域、場所別に体験談が見られます。

(3) 【目黒巻】

<http://www.risk-mg.u-tokyo.ac.jp/meguromaki/htmli>

- ・目黒巻について
災害時の情報を自分自身の問題としてイメージするトレーニングツールです。
(自分でやってみるとよいと思います。突然の身の回りのできごとにも使えます)

(4) 「防災用品」のパンフレット…コメリ資料

- ・防災用品、用具、特に揺れに備えて、転倒、飛散、飛び出し防止用品が載っています。
(パンフレットはホームセンターで入手できます)

(5) 市のハザードマップ…三条市のハザードマップ資料より(豪雨災害対応)

(ハザードマップは本庁舎2F、防災対策室で入手できます)

- ・浸水の中の避難の危険(やむなく浸水の中を歩くときの注意)
- ・雨の種類と雨の情報、避難の発令基準
- ・自宅滞在の心得
浸水による家屋、家財の被害の軽減について
- ・土砂災害の種類と、前ぶれ(予兆現象)について
がけ崩れ、地滑り、土石流等の発生しやすい場所について
- ・災害の情報の伝わり方と入手方法について
テレビ、ラジオ、インターネット、電話、行政無線、マスコミ広報など

(6) 市のホームページ <http://www.city.sanjo.niigata.jp/>

ここでは、洪水時の避難の方法、雨の強さと降り方、大雨による災害が参考になる。

4 結論

「自助」について調べてみて分かったことは、災害にはいろいろな種類があり、それぞれについて「自助」の基本が違うということ。災害遭遇場所が家、道路、職場などの場所、天候、時間帯もそれぞれ違うことを想定しなければならない。

これからも自分自身、職場や地元でも防災・減災についての学びの場に出会うことも多くあると思います。今回学んだことを少しでも周りの人たちに伝えていく努力をすると同時に、いろいろな共助や公助との連携についても、協力、参加していきたいと思います。



◆会報「鮮度一番!」への投稿を募集しています

「鮮度一番」では、あなたの男女共同参画社会への気づきについての文章を募集しています。一人ひとりが体験した生活での気づきをみんなで共有できたらと願うものです。本名やイニシャルでの掲載、文字数等柔軟に対応致します。

どうぞあなたの声をお寄せ下さい。

《送り先》

- 三条女性会議 E-mail: info@joseikaigi.net
- FAX 0256-32-3679
- 〒955-0044 三条市田島 2-12-12



編集後記：

少し早産気味の娘が去年の12月から仕事を休職して我が家での生活が始まり、5人家族が8人に増え、更に、なんとか10か月お腹の中で頑張ってくれた孫が生まれ9人になりました。台所で悪戦苦闘している私をときどき助けてくれる婿さんとの距離が縮まり、今年米寿を迎える両親がとても元気になってくれて、大家族の醍醐味を感じております。お兄ちゃんになった孫に、おじいちゃん・おばあちゃんといっぱい遊んであげてねと頼んだら「はい」と、とてもいい返事が返ってきました。にぎやかな声の中で打ち終えた鮮度一番190号、どうぞ隅から隅までお読みください。(原)

編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 Tel 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>